

デザイン手法で、問題解決！

あなたの考える商品やサービスの独自性はどこにありますか？

誰に訴求するべきでしょうか？

あなたの会社を取り巻く環境は、日々変化しています。

12回の講義と演習を通して、企業戦略立案から

価値の伝達方法までを体験する講座です。

受講者
募集

福井デザインアカデミー 2018 ブランディング&商品開発講座

【会場】サンドーム福井・福井県中小企業産業大学校

【対象】ブランディング・商品開発を目指す人(企業、個人問わず)

【受講料】50,000円(全12回コース)

【定員】20名

詳しくはデザインセンターふくいまで [facebook](#)

www.sankan.jp

本事業は国際北陸工芸サミット関連事業として実施します。

～ 過去の受講者から一言 ～

Q 本講座はいかがでしたか。お仕事に役立っていますか。

新しい商品を作る際にはペルソナの設定をしてから取りかかれるようになりました。求められる商品のイメージがしやすくなりました。(山下真澄美さん・カローレ)

デザイナーの考え方を知ることで、自分のものづくりに対する考え方が変化しました。商品を企画・製作する際にユーザー視点で考えることができるようになりました。(山口祐弘さん・ファニチャーホリック)

Q 本講座を受講した率直な意見を聞かせてください。

弊社が女性下着メーカーということで、女性中心のグループを組んでいただきました。グループのみなさんをはじめ、先生方それぞれ違った目線でアドバイスしていただき、大変参考になりました。どの先生がアドバイスしてくださったことも印象に残っています。(加藤理恵さん・株エルローズ)

実際に自身が抱えている課題に対して、専門家の方々に色々とアドバイスいただけたのは、良い経験になりました。またその過程や結果に対して様々な業種の方々から意見をいただくことができるのもこの講座の良い点だと思います。(山崎博幸さん・東工シャッター(株))

専任講師

鷹屋 信隆

たかやのぶたか



デザインアシスト
マーケティングディレクター

株千里生活研究室に入社し、タウンペーパーの企画編集や生活者ネットワークを活用した生活研究業務に携わる。その後、株デザインアシストに移籍。コクヨのステーションリーをはじめ数多くのプロジェクトに携わり、「現場観察」をベースにしたマーケティングリサーチやコンセプトワークを手がける。

平田 喜大

ひらた よしひろ



ERGO DESIGN STUDIO
プロダクトデザイナー

自動車、店舗照明メーカーのデザイン室勤務を経て、エルゴデザインスタジオ設立。自動車用ホイールやストリートファニチャー、生活家電をはじめ、工業化住宅のアドバンスドデザイン開発等を行う。また、特殊工具や理容師鏡等、プロ専門用具の商品開発も得意とする。京都精華大学プロダクトデザイン学科教授。

左合ひとみ

さごう



(株)左合ひとみデザイン室
グラフィックデザイナー

企業と顧客を結びコミュニケーションデザインによる問題解決と新しい価値の創出を目指し、幅広い領域で活動。新潟県燕市の洋食器を国際的に発信する「enn」、広島県廿日市市のみみじまんじゅうの老舗和菓子舗「藤い屋」のブランディング等、地域産業活性化のプロジェクトも多い。大阪芸術大学短期大学部客員教授。

コーディネーター

水野 美紀

みずの みき



グラフィックデザイン晴れのひ。
グラフィックデザイナー

グラフィックデザイン・パッケージデザイン・キャラクターデザイン・イラスト制作など印刷物全般に従事。パッケージデザインを担当した今庄きき酒セット「歴史が醸す四蔵元物語」は、H29年度福井県優良観光土産品優秀賞受賞。

高山 友樹

たかやま ともき



he/rbest(ハーベスト)
グラフィックデザイナー

新聞・雑誌・CMなどの広告デザインに従事。インターネットマーケティング思考によるブランディングを基軸として、さまざまな広告媒体のデザインディレクションに関わるとともに、「デザイン塾」を開設し、デザイン啓発活動を進める。

カリキュラム

全12回/13:30~17:30 サンドーム福井・福井県中小企業産業大学校

本講座では、受講者が実際に抱える課題を持参していただきます。

分析・設計・伝達の3部構成(4回/部)となっており、講義と演習を通してデザイン手法を身に付けながら、解決にいたるまでのプロセスを体験します。

(設定課題については、本講座のカリキュラムに沿うよう受講前に調整する場合があります。)

第1部 分析 テーマの本質を見極める	① 9月14日(金)	良いデザインとは? 演習:ブランドらしき分析	
	② 9月21日(金)	顧客視点で考える 演習:初期仮説シート、情報収集プランの作成	
	③ 10月 5日(金)	戦略を考える 演習:SWOT分析、プレゼンテーション内容検討	
	④ 10月12日(金)	プレゼンテーション 深化したテーマの発表	
第2部 設計 アイデアを企画化する	⑤ 10月26日(金)	未来の顧客を明らかにする 演習:ペルソナの人となりを考察し、まとめる	
	⑥ 11月 2日(金)	顧客とサービスとのリンク 演習:自身のサービスとペルソナを結び合わせる	
	⑦ 11月 9日(金)	思いを企画化する 演習:ペルソナの心を捉えるサービスを企画書で表す	
	⑧ 11月30日(金)	サービスの明確化と確立 演習:ブランドコンセプトを含む企画の全容を明らかにする	
第3部 伝達 印象的に表現する	⑨ 12月 7日(金)	コミュニケーションデザインとは 演習:ブランディングブックの作成(ストーリー・コンセプト)	
	⑩ 12月14日(金)	コミュニケーションデザインの実践 演習:ブランディングブックの作成(コンセプトから表現へ)	
	⑪ 12月21日(金)	伝わるコミュニケーションデザイン 演習:ブランディングブックのブラッシュアップ	
	⑫ 1月11日(金)	プレゼンテーション ブランディングブックの発表	

受講申込 ウェブ・メール・電話のいずれかで、下記情報①~⑦をお伝えください

ウェブ  <http://www.sankan.jp/fmc/>

メール  dcf@fisc.jp 電話  0778-21-3154



①氏名 ②会社名 ③役職 ④住所 ⑤電話 ⑥E-mail ⑦テーマ

※各自のテーマに沿って進めていきますので、今回開発したい商品や進めたい企画、会社の課題など必ず添えてください。

【お問い合わせ】 デザインセンターふくい ((公財)ふくい産業支援センター デザイン振興部)
 TEL 0778-21-3154 FAX0778-21-3155 E-mail dcf@fisc.jp
 〒915-0096 越前市瓜生町5-1-1 サンドーム福井管理会議棟2階